

バンコ・サンタンデル・チリが発行する女性起業家支援債『ウーマン SME¹ボンド』の投資について ～新型コロナウイルス感染症と戦う女性起業家を支援～

第一フロンティア生命保険株式会社(代表取締役社長:武富正夫)は、バンコ・サンタンデル・チリ(正式名称:Banco Santander Chile、以下「サンタンデル・チリ」)が発行する米ドル建「ウーマン SME ボンド」(50 百万米ドル、約 53 億円相当)(以下「本債券」)への投資を行いましたのでお知らせいたします。本債券による調達資金は、チリ国内で新型コロナウイルス感染症による影響を受ける女性起業家や商店主などを資金面からサポートすることに使われます。

当社では「持続可能な開発目標(以下、SDGs)」の達成に向け、以下の主要 6 テーマにフォーカスし、優先的に取り組んでいます。



この中で、資産運用分野を中心とするテーマとして「ESG 取組みの推進」を選定しています。本債券はサンタンデル・チリが発行する初めての「ウーマン SME ボンド」であり、第一フロンティア生命が発行額の全額を購入いたしました。

サンタンデル・チリは 1978 年にチリで設立され、世界的な金融グループであるサンタンデルの傘下にある大手商業銀行です。チリ国内でユニバーサルサービスを提供しており、近年は「WorkCafe」と名付けた新形態店舗の出店や、デジタル技術の導入などを推し進めています。同行は地域の発展や格差の解消のために女性の地位向上が重要と考えており、そのために女性起業家や商店主の支援に力を入れています。今回の新型コロナウイルス感染症による影響はこれらの人々にも及んでおり、本債券の調達資金は、同行のネットワークを通じて女性起業家や商店主を支援する各種の貸出に充てられます。

当社は、持続可能な社会の達成に貢献するために、お客さまからお預かりした約 8.6 兆円(2020 年 12 月末時点)の資金を運用する機関投資家として、責任を持った投資を推進していくことが非常に重要であると考えています。今後も引き続き、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、SDGs 債の投資に積極的に取り組んでいきます。

¹ SME とは Small and Medium Enterprises の略称で中小企業を意味する。

【Work Cafeの様子】



【本債券の概要】

発行体	バンコ・サンタンデール・チリ (Moody's 格付け:A1、S&P 格付け:A)
発行額	50 百万米ドル(約 53 億円相当)
償還期間	3 年

以上